

せむたーだより

(公財)埼玉県暴力追放・薬物乱用防止



埼玉県警察本部 捜査第四課製作の「青少年向け啓発漫画」



暴追センターマスコット「追放くん」

CONTENTS

■ごあいさつ	2
■令和4年暴力団情勢等	3
暴力団情勢	
暴力団排除活動	
暴力団犯罪の検挙状況	
暴力団対策法に基づく行政命令の発出状況 他	
■令和4年薬物・銃器事犯情勢	6
■暴追センターの主な活動	7
■暴追センターからのお知らせ	10
■地域の安心・安全のために活躍する各種団体	11
■暴追センター相談コーナー	12



ごあいさつ

埼玉県警察刑事部長

飯 崎 準

公益財団法人埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター賛助会員をはじめ、県民の皆様には、平素から警察活動の各般、とりわけ暴力団排除や薬物乱用防止活動に関し、深い御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、県内における暴力団構成員等の数は、埼玉県暴力団排除条例が施行された平成23年当時と比較しますと、半数近くまで減少しているものの、最近は減少幅も下げ止まり傾向にあり、取締りを逃れるために組織実態を巧妙に隠蔽し潜在化している傾向が窺えるところであります。

暴力団は、違法薬物の密売、繁華街における飲食店等からのみかじめ料の徴収、企業や行政機関を対象とした恐喝などの伝統的資金獲得犯罪のほか、近年では特殊詐欺、各種公的給付制度を悪用した詐欺事件等、社会情勢の変化に応じた多種多様な資金獲得活動を行っております。

特に、特殊詐欺については、暴力団構成員が主導的な役割を果たすなど、特殊詐欺を有力な資金源としている実態が見られます。

また、薬物事犯については、覚醒剤事犯の検挙者数は減少傾向にあるものの、大麻事犯の検挙者数は全薬物検挙者数の約3割を占め、若年層を中心に依然として高い水準にあるなど、社会への広がりや危惧されており、深刻な問題となっております。

違法薬物の蔓延は、乱用者本人の心身を蝕むだけでなく、家庭崩壊や他の犯罪を誘発する要因になるほか、これら違法薬物が暴力団の大きな資金源になっている実態があり、誠に憂慮すべき状況にあります。

このような情勢の中、県警察では、暴力団、薬物密売組織をはじめとした犯罪組織の実態解明や取締りを徹底するとともに、公共事業や民間事業者の事業活動等からの暴力団排除活動を推進するほか、暴力団離脱者等に対する社会復帰支援による暴力団組織の人的基盤の弱体化を図るなど、暴力団の壊滅及び違法薬物事犯の根絶に向けた活動を強力に推進しております。

更には、関係機関と連携して暴力団対策法を効果的に活用した指定暴力団の代表者等に対する各種訴訟を支援するほか、青少年等に対する暴力団等への加入防止に係る暴排教育や薬物乱用防止教室、各種キャンペーンによる広報啓発活動を推進するなど、社会の暴力団排除及び薬物乱用防止気運の醸成に努めているところであります。

しかしながら、暴力団の弱体化及び壊滅の実現は、警察だけで成し遂げられるものではなく、警察、暴力追放運動推進センター、弁護士会等の関係機関、地域住民、事業者の方々の協力が不可欠でありますので、皆様方におかれましても、引き続き暴力と薬物乱用のない安全で安心して暮らせる社会の実現に向けて、一層の御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

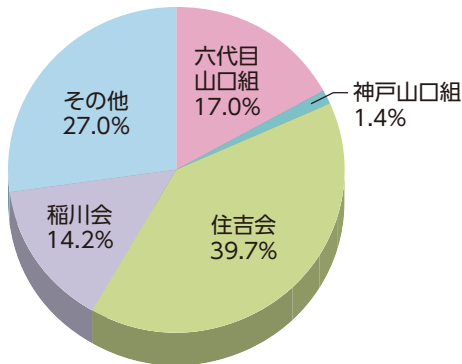
結びに、暴力追放及び薬物乱用防止活動に御尽力をいただいているセンター賛助会員及び職員の皆様、地域・職域暴力排除推進協議会をはじめとする各種団体の益々の御発展と御活躍、そして県民皆様の御健康、御多幸を祈念申し上げます。

暴力団情勢

1 暴力団勢力

令和4年12月末現在、県内では約1,410人の暴力団員等を把握しており、前年から約100人減少しています。その中で、主要団体(六代目山口組、神戸山口組、住吉会及び稲川会)で県内全勢力の約72%を占めています。

県内暴力団勢力組織別構成比



2 暴力団による資金獲得活動の潜在化、巧妙化

暴力団は近年、社会における暴力団排除気運の高まりによって、不当贈与・用心棒料の要求や恐喝、薬物の密売などの伝統的資金獲得活動に加え、その組織実態を隠蔽しながら「振り込め詐欺」などの特殊詐欺事件に介入し、あるいは社会経済情勢の変化に応じて暴力団関係企業や暴力団と共生する者を利用して公共工事に介入するなど、その活動は潜在化、巧妙化しています。

暴力団排除活動

1 埼玉県暴力団排除条例の施行

条例は、平成23年8月1日に施行され、市町村の暴力団排除条例も平成25年9月末までに県下63の全市町村で施行されました。これらの条例は、暴力団追放三不運動の理念である

- 暴力団を利用しない
- 暴力団を恐れない
- 暴力団に資金を提供しない

に加えて、

○暴力団員等と不適切な関係を有しないを基本理念として掲げるとともに、暴力排除に関する県民及び事業者の方々の責務や県又は市町村の事業における措置、青少年に対する教育に関する措置を定めています。

平成30年4月1日には、埼玉県暴力団排除条例を改正し、大宮駅周辺の一部地域が暴力団排除特別強化地域に指定され、風俗営業等の事業者及び暴力団員の禁止行為を規定して、違反者には罰則が科されることになりました。

また、青少年を暴力団事務所へ立入らせた暴力団員に対する中止命令事務を、迅速に行えるよう簡素化しました。



2 広報啓発活動

暴力団排除活動をより一層推進するため、暴力団排除キャンペーンや各種広報啓発活動を実施し、県民の暴力団排除意識の高揚を図っています。

○ 青少年向け啓発漫画 (表紙掲載) アニメ化



「青少年向け啓発漫画」リーフレット

暴力団から足を洗おうとした男が猫の「四太」に生まれ変わり、闇バイトの勧誘から少年を守る。

YouTubeの県警公式チャンネルと当センターのホームページで視聴できます。ぜひご覧ください。

暴力団犯罪の検挙状況（令和4年中）

1 団体別の検挙件数・検挙人員

項目 団体名	検挙件数（件）		検挙人員（人）	
	全国	県内	全国	県内
六代目山口組	6,393	379	4,089	107
神戸山口組	631	35	416	12
絆 会	343	139	99	2
住 吉 会	3,797	912	2,017	494
稲 川 会	2,627	281	1,333	123
極 東 会	453	205	177	40
その他	2,590	68	1,772	38
合 計	16,834	2,019	9,903	816

2 罪種別検挙人員

	全 国	県 内		全 国	県 内
覚取法	2,135	162	暴 行	600	48
傷 害	1,137	95	恐 喝	453	29
窃 盗	841	121	脅 迫	369	27
詐 欺	1,422	74	その他	2,946	260

3 主要事件

- ① 六代目山口組傘下組織組長らによる詐欺事件**
令和4年1月、加須市内の不動産会社において、暴力団員が使用する意図であることを秘して、借家の賃貸借契約を締結した詐欺事件につき、六代目山口組傘下組織組長を含む2人を検挙しました。
- ② 住吉会傘下組織幹部らによる傷害事件**
令和4年2月、さいたま市大宮区の路上において発生した傷害事件につき、住吉会傘下組織幹部を含む7人を検挙しました。
- ③ 住吉会傘下組織幹部らによる逮捕監禁致傷事件**
令和4年3月、春日部市内のアパート敷地内で、被害男性の顔を殴る等したうえ、男性を乗用車のトランクに押し込んだ等として、住吉会傘下組織幹部を含む3人を検挙しました。

暴力団対策法に基づく行政命令の発出状況（令和4年中）

1 中止命令

県内では、107件の中止命令を発出していますが、形態別では不当贈与要求、みかじめ料要求及び用心棒料要求に係るもの49件、全体の約46パーセントを占めています。

2 その他の命令

中止命令以外では、準暴力的要求行為の要求及び不当贈与要求に係る再発防止命令を2件発出しています。

3 中止命令の主な事例

- ① みかじめ料要求行為**
指定暴力団員が、縄張り内の自動車板金塗装会社の経営者に対し、「俺らの許可を得たのかよ。うちらと付き合いねえとやらせねえぞ。」等と告げ、金品を要求した。
- ② 加入強要行為**
指定暴力団員が、加入を促していた者に対し、「お前には期待しているんだ。俺の盃を受ける気ないのか。俺と縁を切るならケジメつける。追い込むぞ。」等と告げて、暴力団組織への加入を強要した。
- ③ 物品購入等要求行為**
指定暴力団員らが、縄張り内のエステ店経営者に対し、「うちの飾り物を1年に1回、1万円で買う必要がある。」等と告げ、経営者が断ったところ、「本当に払わなくていいんだな。知らないからな。」等と告げて、物品の購入を要求した。



〈埼玉県警察捜査第四課制作の「暴力団排除ステッカー」(シールタイプ)〉

保護対策

埼玉県警察では、暴力団による犯罪の被害者や暴力団排除活動関係者等、暴力団等から危害を受けるおそれのある方に対して、危害を未然に防止するための保護対策を実施しています。



埼玉県警察ホームページ

埼玉県警察のホームページでは、

- 改正埼玉県暴力団排除条例の詳細
- 暴力団対策法第9条で禁止されている暴力的要求行為の態様
- 県内における暴力団犯罪の検挙状況及び中止命令の発出状況

等の暴力団に関する情報を掲載しています。

また、暴力団に関する相談を電子メールで受け付けているほか、不当要求防止責任者に関する講習の受講を希望される方については、電子申請の手続きも受け付けていますので、ご利用下さい。

<http://www.police.pref.saitama.lg.jp/>

令和4年薬物・銃器事犯情勢

埼玉県警察
薬物銃器対策課

1 令和4年中の全国の薬物事犯情勢

令和4年中における全国の薬物事犯検挙人員は、12,142人（前年比-1,720人）となっており、そのうちの約50%が覚醒剤事犯となっています。

覚醒剤事犯の検挙人員は、6,124人（前年比-1,700人）、押収量は289.0kg（前年比-399.8kg）となっており、覚醒剤事犯検挙人員の約36%が暴力団関係者となっています。

2 県内における薬物事犯検挙状況の推移

薬物事犯検挙状況

	H30	R元	R2	R3	R4
全薬物	537人	482人	547人	500人	406人
覚醒剤	438人	352人	403人	337人	265人
	2,714.4g	28,219.3g	5,092.5g	106,993.5g	4,255.8g
大麻	85人	123人	119人	143人	123人
	21,201.3g	8,817.7	1,871.3g	13,303.5g	12,759.4g
麻薬等	14人	7人	25人	20人	18人

覚醒剤事犯検挙状況（暴力団・再犯者）

	H30	R元	R2	R3	R4
覚醒剤	438人	352人	403人	337人	265人
うち	242人	182人	218人	209人	168人
暴力団	55.3%	51.7%	54.1%	62.0%	63.4%
うち	300人	226人	261人	215人	191人
再犯者	68.5%	64.2%	64.8%	63.8%	72.1%

※覚醒剤事犯は、麻薬特例法違反を含む



覚醒剤



小分けの覚醒剤



覚醒剤の結晶



錠剤覚醒剤

3 最近の薬物事犯の検挙事例

① 組織的な覚醒剤等密輸事件の検挙

住吉会傘下組織幹部らによる組織的覚醒剤密売事件につき、密売人5人及び顧客18人を検挙し、覚醒剤約237グラム、乾燥大麻約1キログラム（末端価格合計約2,020万円相当）を押収。

② 大麻密売事件の検挙

日系ブラジル人による営利目的の大麻密売事件につき、密売人1人及び顧客5人を検挙、乾燥大麻約613グラム、覚醒剤約86グラム（末端価格合計約877万円）及び現金約396万円等を押収。

③ MDMA等密輸事件の検挙

ベトナムからMDMA及びケタミンを密輸した事件につき、ベトナム人の女1人を検挙、その後の捜査で指示役が判明し、ベトナム人の男2人を検挙、MDMA約70錠、ケタミン約29.8グラム（末端価格合計約95万円相当）を押収。

▼押収された大麻等



MDMA▶



▼栽培された大麻

4 令和4年中の銃器事犯情勢

令和4年中における全国の銃器発砲事件は10件（前年比±0件）、拳銃押収数は321丁（前年比+26丁）となっています。押収した拳銃のうち、暴力団からの押収は34丁（前年比+3丁）となっています。

県内の銃器発砲事件は1件（前年比+1件）、1名が死亡しています。

県内の拳銃押収数は28丁（前年比+7丁）となっており、暴力団からの押収はありません。

銃器発砲・押収状況

	H30	R元	R2	R3	R4	
発砲件数	全国	8	13	17	10	10
	埼玉	0	1	0	0	1
押収丁数	全国	315	401	355	295	321
	うち暴力団	73	77	54	31	34
	埼玉	17	21	19	21	28
うち暴力団	8	5	0	2	0	



押収拳銃



暴追センターの主な活動

暴力追放及び薬物乱用防止の広報啓発活動



【暴力追放・薬物乱用防止埼玉県民大会の開催】

令和4年11月7日、埼玉会館大ホールにおいて、暴力追放・薬物乱用防止埼玉県民大会を開催しました。
令和5年度は、11月6日に同ホールで開催する予定です。



【リーフレット、機関紙、パンフレットの作製】



【暴力追放・薬物乱用防止キャンペーン】



令和4年8月14日
「大相撲春日部場所」



令和4年10月20日
「浦和駅」



令和4年12月5日
「大宮競輪場」



令和4年12月22日
「ふじみ野駅」

その他、埼玉スタジアムでの「埼玉県警察年頭視閲式」「上尾駅」などでもキャンペーンを実施し、多くの方にチラシや啓発品を配布させていただきました。

埼玉県内の公営競技場(電光掲示板等)における広報啓発活動】



大宮競輪場



浦和競馬場



ボートピア岡部



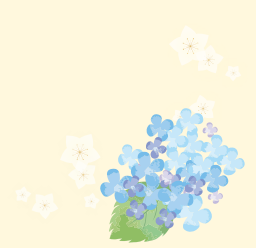
ボートピア栗橋



【特殊詐欺防止チラシによる広報】

暴力団が深く関与している「特殊詐欺」の被害金の一部は暴力団の資金源となっています。

暴力追放に向けた各種キャンペーンで同チラシを配布し広報しました。



【新聞（朝刊）を利用した広報啓発活動】

暴力と薬物乱用のない明るい社会を作りましょう

一人悩んでいるだけでは何も解決しません
暴力団被害や違法薬物に関する相談は暴走センターへ

- 暴力団相談 048-834-2140
- 薬物相談 048-822-4970
- 暴力団からの悪質相談 048-822-3148

※ 相談費無料相談員が対応いたします。秘密厳守、無料、朝9時～19時（AM:30～PM:15）（土・日・休日は除く）

公益財団法人 埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター
お問い合わせ先 埼玉県川越市
詳しくはホームページ <http://www.shoutsu-kanban.com> へ
当センターは社会から暴力団による被害や違法薬物を無くするための活動を行っています。

センターマスコット「追放くん」

**暴力団追放はみんなの力で
薬物乱用は「ダメ、ゼッタイ。」**

公益財団法人 (048) 834-2140
埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター

【FMラジオ局からの広報啓発活動】

埼玉県内のコミュニティFMラジオ12局より、暴力追放・薬物乱用防止啓発のCMをそれぞれ放送しました。

REDS WAVE(さいたま市)



フラワーラジオ(鴻巣市)



FMチャッピー(入間市)



エフエム川口



ハロー・ハッピーこしがやFM



発するFM(三芳町)



FMクマガヤ



ちちぶFM



ナナコライブリーエフエム(朝霞市)



ラジオ川越



FMふっかちゃん(深谷市)



ほんじょうFM



DVDの無料貸出

最新DVD

センターでは、暴力追放・薬物乱用防止のDVDを備付け、無料貸出しを行っています。

地域の大会、職場の研修会などにご利用ください。

詳しくは、センターのホームページをご覧ください。

- 選 択 ～暴排に向けて～
- 不当要求に屈しない・転機
- 不当要求対策 ～絶対に負けません～
- 教 訓 ～失敗を乗り越えて～
- 暴排の標
- 訣別のとき ～その男はなぜ、暴力団をやめたのか～
- 奴らには屈しない



暴力団及び薬物乱用防止に関する相談活動

相談件数の推移

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
暴力相談	426件	473件	859件	666件	503件
薬物相談	16件	16件	15件	9件	19件
計	442件	489件	874件	675件	522件

相談内容

暴力相談

503件	暴力団排除に関する相談	409件
	離脱に関する相談	16件
	その他	78件

薬物相談

19件	薬物中毒に関する相談	6件
	薬物の密売に関する相談	2件
	その他	11件

相談処理状況

総数	警察引継	弁護士引継	センター処理
522件	10件	7件	505件

不当要求防止責任者講習

事業者は、不当要求による被害防止のため必要な責任者を選任するよう努めるほか、事業活動を通じ暴力団員に不当な利益を得させることのないように努めなければならないと暴力団対策法で規定されています。

当センターでは、県公安委員会から委託を受けて、責任者に対して「不当要求防止責任者講習」を行っています。令和4年度は、コロナ禍ではありましたが、各種感染防止対策を講じて、78回実施し、延べ2,651人の責任者が受講しました。

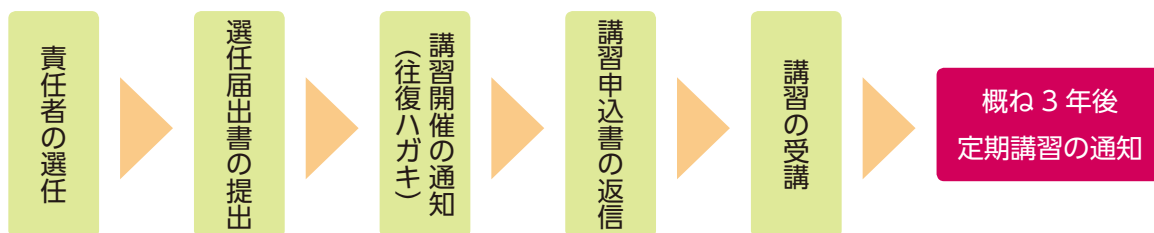


令和4年12月8日



講習時の教材

受講までの流れ



- 講習は無料です。
- 事業所単位での申込みも可能ですので、お問い合わせください。
- 受講申込みは、県警又はセンターのホームページをご覧ください。

令和4年度 暴力追放活動等功勞表彰受賞者のお知らせ (敬称略)

埼玉県警察本部長・(公財) 埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター理事長連名表彰

暴力追放活動功勞者

- さいたま市 高梨 町江
- 桶川市 富田 昭
- 越谷市 菊池 周平
- さいたま市 布施 俊輔
- さいたま市 齋藤 伸一
- 越谷市 生井澤 葵
- さいたま市 森田 智博
- さいたま市 江口 裕樹
- さいたま市 戸張 善夫
- 川口市 天海 英夫
- さいたま市 遠藤 隆雄

暴力追放・薬物乱用防止活動功勞者

- 川口市 山本 浩司
- 鴻巣市 村越 貞昭
- 入間市 原田 佳明
- 行田市 川島 亨
- 羽生市 中矢 道子
- 羽生市 三ツ木潤子

暴力追放活動功勞団体

- 八潮市暴力排除推進協議会
- 川越プリンスホテル
- 有限会社山二不動産
- 久喜地区暴力排除推進協議会
- 戸田市暴力排除推進協議会
- 加須市暴力排除推進協議会

暴力追放・薬物乱用防止活動功勞団体

- 独立行政法人地域医療機能推進機構埼玉メディカルセンター
- 東入間警察署少年非行防止ボランティア連絡会
- 医療法人社団サンセリテ三浦病院
- 熊谷警察署少年非行防止ボランティア連絡会
- ボートピア栗橋

関東管区警察局長・関東管内暴力追放運動推進センター連絡協議会長連名表彰

暴力追放功勞者

- さいたま市 大久保武男



暴力追放功勞団体表彰

- 日本トーター(株)
大宮・西武園競輪事業所



- 埼玉弁護士会
民事介入暴力対策委員会



- 埼玉県浦和競馬組合



- 八潮市 種家 壽雄



警察庁長官・全国暴力追放運動推進センター会長連名表彰

暴力追放荣誉「銅賞」

- さいたま市 佐藤 信一



暴追センターからのお願いとお知らせ



賛助会員を募集しています

～個人、団体、企業など多くの方の入会をお待ちしています～

当センターでは、団体、企業、個人及び行政が一体となり、県民総ぐるみで暴力追放・薬物乱用防止運動を展開するため、センターが行う事業にご理解とご支援をいただきたく、賛助会員を募集しています。団体、企業等多くの方々の入会をお待ちしています。

賛助会員 1口 年額 1万円(口数自由)

- 特典**
- 会員証の交付
 - センター発行の機関紙の配布
 - 暴力団等排除に関する各種資料の配布
 - 暴力追放・薬物乱用防止埼玉県民大会への招待
 - メルマガ「埼玉県暴追センター通信」の配信
 - ポスターの配布
 - 当センターは「公益財団法人」の認定を受けており、賛助会員は、税法上の優遇措置が受けられます。

- 入会手続**
- 入会申込書を提出していただき、理事会の承認を受けます。
- 詳しくは、暴追センター(☎048-834-2140)にお尋ね下さい。

賛助会員を募集しています



地域の安心・安全のために活躍する各種団体

(順不動)

地域暴力排除推進協議会 36団体

- 所沢市暴力団排除推進協議会
- 川越市暴力排除推進協議会
- 川口市暴力追放推進協議会
- 八潮市暴力排除推進協議会
- 新座市防犯・暴力排除推進協議会
- 寄居地区暴力排除推進協議会
- 行田市暴力排除推進協議会
- 熊谷暴力排除推進協議会
- 羽生市暴力排除推進協議会
- 三郷市暴力排除推進協議会
- 朝霞地区暴力排除推進協議会
- 上尾地区暴力排除推進協議会
- 深谷市暴力排除推進協議会
- 草加市暴力排除推進協議会
- 吉川市暴力排除推進協議会
- 蕨市暴力排除推進協議会
- 杉戸町・宮代町暴力排除推進協議会
- 幸手地区暴力排除推進協議会
- 松伏町暴力排除推進協議会
- 戸田市暴力排除推進協議会
- 鴻巣地区暴力排除推進協議会
- 東入間地区暴力排除推進協議会
- 加須市暴力排除推進協議会
- 飯能地区暴力排除推進協議会
- 東松山地区暴力排除推進協議会
- 小川地区防犯・暴力排除推進協議会
- 久喜地区暴力排除推進協議会
- 秩父地区暴力排除推進協議会
- 狭山市・入間市暴力排除推進協議会
- 西入間地区暴力排除推進協議会
- 越谷市暴力排除推進協議会
- 西秩父地区暴力排除・薬物根絶推進協議会
- 蓮田市暴力排除推進協議会
- さいたま市暴力排除推進協議会
- 本庄地方暴力排除推進協議会
- 春日部市暴力団排除推進協議会

職域暴力排除推進組織 36団体

- 埼玉企業暴力防止対策協議会
- 埼玉県損害保険防犯連絡協議会
- 埼玉県生保警察連絡協議会
- 埼玉県公共料金暴力対策協議会
- 埼玉弁護士会民事介入暴力対策委員会
- 埼玉県ゴルフ場事務連絡協議会・埼玉県ゴルフ場支配人会
- 埼玉県宅地建物取引業協会暴力団等対策協議会
- 埼玉県建設業協会暴力団等排除対策協議会
- 全日本不動産協会埼玉県本部暴力団等対策委員会
- 埼玉県自動車販売店暴力対策協議会
- 埼玉県えせ同和行為対策関係機関連絡会
- 埼玉県ホテル旅館業暴力対策協議会
- 埼玉県レンタカー協会暴力対策協議会
- 埼玉県損害保険代理業協会暴力対策協議会
- 埼玉県特殊浴場協会暴力排除特別推進委員会
- プロボ野球埼玉地区暴力団等排除連絡協議会
- 県営水上公園暴力対策協議会
- 東日本高速道路(株)埼玉県不当要求防止連絡会
- UR都市機構埼玉県暴力対策協議会
- 埼玉県生活保護関係機関連絡会
- 埼玉県証券警察連絡協議会
- 埼玉県警備業協会暴力団等反社会的勢力排除対策協議会
- 埼玉県銀行警察連絡協議会
- 嵐山花見台工業団地工業会企業暴力防止対策協議会
- 埼玉県JR東日本グループ暴力排除推進協議会
- 埼玉県葬祭関連業暴力等排除推進連絡協議会
- 埼玉県中古自動車販売暴力排除推進協議会
- 東埼玉テクノポリス協同組合暴力排除連絡協議会
- 大和田銀座商店会暴力排除連絡協議会
- 大宮駅西口第三地区まちづくり推進事業暴力排除連絡協議会
- 大宮駅周辺地域暴力団追放推進協議会
- 越谷市役所新庁舎建設工事暴力排除連絡協議会
- 大宮駅前大門町一丁目中地区市街地再開発事業暴力排除連絡協議会
- 蕨市役所新庁舎建設工事暴力排除連絡協議会
- 春日部市役所新庁舎建設工事暴力排除連絡協議会
- 八潮市役所新庁舎建設工事暴力排除連絡協議会

暴力団や薬物乱用問題で困っていませんか？

暴力団と薬物乱用問題に関する無料相談コーナー

(土・日・祭日を除く 毎日午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで)

●暴力相談電話 (048) 834-2140

ヤミヨ ツイホー

●薬物問題相談電話 (048) 822-4970

ヤメテニコニコ ヨクナレ

●暴力団離脱相談電話 (048) 822-3148

ヤメテニコニコ サイシュッパツ

秘密の**厳守**

相談は**無料**

暴力団事務所使用により付近住民等の生活の平穏が害されることの防止活動

指定暴力団等の事務所の付近住民等から委託を請けた場合、委託者に代わり、暴力団事務所の使用差止請求を提起します。

訴訟費用等の無利子貸付

暴力団事務所の明け渡し、又は暴力団員若しくは薬物乱用者の不法行為による損害賠償を求めて民事訴訟等を提起する場合、その費用を無利子で貸し付けます。

見舞金の支給

暴力団員又は、薬物乱用者から傷害を受けた場合は、その程度により見舞金を支給します。

暴力団離脱者に対する社会復帰の支援

暴力団を離脱し、又は離脱しようとする人に対し、就職の援助、宿泊費の支給等を通じて社会復帰を支援します。

その他

地域、職域の暴排活動の推進、各種会合への講師の派遣、不当要求防止の責任者講習の開催等を通じて、暴力排除と薬物乱用防止活動を支援します。

暴追センターホームページ

埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センターのホームページでは、暴力団等の反社会的勢力らが絡む不当要求行為に関する対応要領等を掲載するとともに、県内における各種の暴力団排除活動を紹介しています。

また、埼玉弁護士会民事介入暴力事案専門の弁護士による寄稿文の掲載や、企業研修等で活用できるDVDの紹介(無料貸出)も行っておりますので、ご覧下さい。

<https://www.boutsui-saitama.or.jp/>

公益財団法人 **埼玉県暴力追放・薬物乱用防止センター**



〒330-0063 さいたま市浦和区高砂 3-12-9
TEL 048・834・2140 FAX 048・833・2302